

議会だより

# ワットサム

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット（これの木）・サム（傍）という意味で、わっさむの由来です。

第124号 2026年8月5日

P11 今回の表紙

「全日本トライアル選手権」

- P 2 中原新町政 政策予算決定 未来づくり戦略室の挑戦
- P 4 こんなことが決まりました
- P 5 一般質問 5 議員が登壇
- P 8 商工会役員との意見交換会
- P 10 議会広報モニター決まる
- P 12 町民インタビュー聞かせて 青年のつどい

写真提供：Bike-man Photo Service

発行/北海道和寒町議会 編集/議会広報委員会

# 政策予算決定

## 未来づくり戦略室の挑戦

～目指せ!! ふるさと納税1億円!!～

### 6月 定例会

第2回定例会を、6月16日～17日の2日間で開催しました。行政報告のあと、5人の議員が一般質問し、条例改正や補正予算等の審議が行われ、すべて原案のとおり可決しました。



▲左から久保田係長、塚崎室長、山口係長、高橋主事

### 未来づくり戦略室 3つのミッション

- ① ふるさと納税を中心とした収入源の確保
- ② 地域おこし協力隊による地域活性化
- ③ 町の課題解決に向けた横断的な連携支援

令和8年度から、産業振興課内に「未来づくり戦略室」が新設され、議会広報委員会では取材を行いました。取材を通して塚崎知史室長は「まずは何か一つでも実現できるようにします」、「ふるさと納税をアップし、まずは過去最高額の5800万円を超え、将来的には1億円を目指します」と意気込みを述べられました。



▲町長との会議の様子

### ふるさと納税

まちづくり推進室が行っていた業務を未来づくり戦略室が行うことになります。フードツーリズム推進協議会による特産品開発・PR事業と合わせ、相乗効果が期待されます。

### フードツーリズム

特産品開発支援では、企業連携による地域資源を活用した商品開発、販路開拓、PR事業を行います。

地域おこし協力隊支援では、協力隊の募集や活動支援、空き店舗を利用した町民交流スペース「町民MACHICAフェ」運営事業を行います。

# 政 町 新 原 中

## 自治会連合会との意見交換会の要望が反映!!

**自治会活動推進交付金  
(28万円増額)**

自治会活動推進交付金は、令和10年度までに令和5年度と比べて2分の1とするよう段階的に減額しています。

その中で会館維持費を交付決定額の2割増しで令和10年度まで交付します。



▲ 2月に開催した議会との意見交換会の様子

**公園管理委託料  
(7万円増額)**

各自治会に委託していた公営住宅各団地にある公園の管理について、近年の状況を踏まえて委託料を増額します。

対象の自治会及び公園

| 自治会名 | 公園名        |
|------|------------|
| 西町   | もみじ団地幼児公園  |
| 仲町   | 西町中央公園     |
| 若草   | 若草公園       |
| かたくり | ひまわり団地児童公園 |
|      | しらかば団地幼児公園 |

### 自治会館修繕工事

**(494万円)**

各自治会館の大規模な修繕のうち、昨年度より要望があった

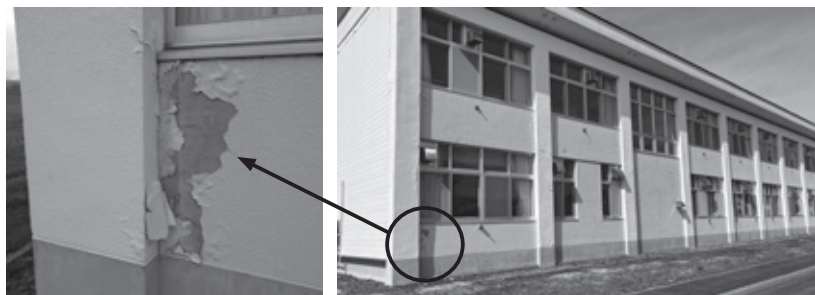
- ・三和菊野自治会館屋根塗装
- ・中和自治会館トイレセンサー修繕
- ・恵みヶ丘自治会館外壁修繕を行います。

### 小学校グラウンド整備 中学校校舎外部改修

**(1562万円)**

小学校グラウンドは、平成23年に整備してから15年が経過し、表面が固く水はけが悪いため整備を行います。

中学校校舎外壁は、塗装の劣化により剥離している箇所があるため補修を行います。

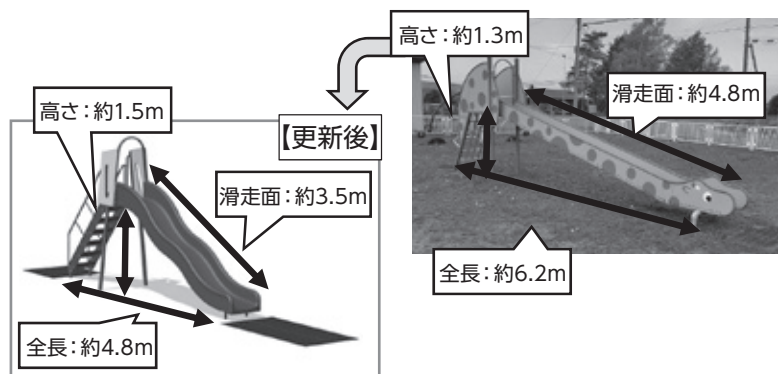


### ひまわり団地宮繕 児童遊具更新工事

**(1720万円)**

ひまわり団地は、和寒町公営住宅等長寿命化計画（令和4年策定）に基づき、住宅外部の改修を行います。

また、ひまわり団地児童遊園内のローラー滑り台が経年劣化により破損しているため、更新を行います。



固定資産評価審査委員  
会委員の選任



（任期3年）  
和賀 覚 氏（三笠）

討  
論

賛成



池澤議員

和賀覚さんは、人格者であ  
り委員として適任である。

有害鳥獣焼却施設修繕  
（490万円）

これまで段階的に修繕を  
施している有害鳥獣焼却施設  
について、焼却炉煙突に使用  
されている耐火レンガの経年  
に伴い、煙突部分の取替修繕  
を行います。

農業委員会委員の改選

農業委員候補者審査委員会  
において、資格要件が確認さ  
れた12名の候補者が上程さ  
れ、次の委員を任命すること  
に同意しました。

（任期3年）

令和8年度補正予算一覧表

（1万円未満切り捨て表記）

| 一般会計 | 補正額      | 補正前の額                                    | 補正後の額      |
|------|----------|------------------------------------------|------------|
|      | 3億123万円  | 46億1,800万円                               | 49億1,923万円 |
| 総務費  | △1,603万円 | 松岡・北原自治会館屋根改修工事・自治会館活動推進交付金ほか            |            |
| 民生費  | 1,829万円  | 地域診療情報連携推進システム回収委託・冬の生活応援助成金ほか           |            |
| 衛生費  | 224万円    | リサイクルセンターストックヤード1号棟、一般廃棄物最終埋立処分場水処理棟修繕ほか |            |
| 農林業費 | 1,338万円  | 新基本計画実装・農業構造転換支援事業補助ほか                   |            |
| 商工費  | 5,669万円  | 特産振興費新設（未来づくり戦略室）                        |            |
| 土木費  | 6,732万円  | 公営住宅外部改修工事・ひまわり団地児童遊園遊具更新工事ほか            |            |
| 消防費  | 462万円    | 士別地方消防事務組合負担金                            |            |
| 教育費  | 3,400万円  | 総合体育館玄関周辺外構改修工事・研修館検浴室ろ過装置更新工事ほか         |            |

保前和石関石朝藤菊濱和青  
土え久<田持ち日井地ち田久<塚  
澤の鼻は久<田持ち日井地ち田久<塚  
澄い舞敦あ光こ大い博ひ敏し敏し裕  
つみ香か剛し志し造輔さ章あ仁と史ふ也や貢  
夫あ氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏  
氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏  
（三笠）（菊野）（西町）（中和）（三笠）（三笠）（川西）（西町）（北町）（菊野）（西町）（大成）

みんなの声を国政に

意見書はすべて可決し、関係  
行政省庁などに提出しました。

●令和8年度北海道最低賃金改  
正等に関する意見書

●地方財政の充実・強化に関す  
る意見書

●義務教育費国庫負担制度堅  
持・負担率2分の1への復元  
など教育予算拡充とゆたかな  
学びを求める意見書

●道教委「これからの高校づく  
りに関する指針」（改訂版）  
を見直しすべての子どもにゆ  
たかな学びを保障する高校教  
育を求める意見書

提出者 村岡 敏一

●ゼロカーボン北海道の実現に  
資する森林・林業・木材産業  
施策の充実・強化を求める意  
見書

提出者 酒向 勤

詳細はQRコードから、また  
は和寒町ホームページをご覧く  
ださい。



# 一般質問 町政を問う。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり執行機関（町長・教育長）に疑問点をただし、所信の表明を求めます。まちづくりの指針でもある総合計画の、どの項目に対して質問をしているのか一覧表にしました。

あみかけ 項目を要約して掲載します。



| 質 問 議 員    | 第 6 次総合計画 |       | 質 問 事 項<br>(和寒町第 6 次総合計画) |
|------------|-----------|-------|---------------------------|
|            | 項 目       | ペー ジ  |                           |
| 長 澤 裕 子 議員 | 保健医療      | 65    | 口腔の健康から始まる生涯の健康づくりは       |
| 斉 藤 祐 揮 議員 | 観光        | 50    | 未来づくり戦略室としての観光の方針は        |
| 石 田 利 美 議員 | まちづくり     | 88    | これからの自治会組織の推進は            |
|            | 高齢者福祉     | 56    | ふくしのまちづくりの今後は             |
| 遠 山 優 太 議員 | 商工業・行財政   | 48・86 | 未来づくり戦略室の役割と今後の展望は        |
|            | 商工業       | 48    | 空き家・空き店舗活用と地域戦略は          |
| 村 岡 敏 一 議員 | 行財政       | 86    | J R和寒駅の美化向上で町の印象UPを       |
|            | まちづくり     | 88    | ふるさと納税の推進と寄付額増加の取り組みは     |

○再質問  
受診率の低下は、町民の健康だけでなく町への交付金にも関わる。

中原町長  
口腔の健康は健康寿命の延伸に関わる重要な要素。各段階で歯科指導や健診に取組み成果もあるが、課題については関係機関と連携し、第10期計画で口腔機能向上事業の継続を検討する。

口腔の健康は、全身の健康の基盤であり介護予防にも直結する。本町の口腔予防の取組みは乳幼児期に成果がある一方、成人の特定健診・歯周病健診の受診率に課題がある。生涯切れ目のない口腔保健の推進と、第10期和寒町高齢者保健福祉計画及び介護保健事業計画への位置付けは。



ながさわ  
長澤 裕子 議員



## 問 答

生涯切れ目のない  
口腔保健の推進は

専門職と連携し体  
制を検討

在宅・施設含む、子どもから高齢者への一貫した保健事業に対して、一体的な実施事業など既存制度を活かし、安定した財源による町外専門職の確保を口腔保健から始められないか。

### 保健福祉課事業

一体的実施事業は管理栄養士・保健師で実施しており、歯科衛生士の参加を勉強したい。

### 中原町長

切れ目のない取組みは大切。専門職確保は1市3町広域連携でも検討したい。



▲歯科医・歯科衛生士の訪問口腔ケアに同行（名寄市・名寄歯科医院）

斉藤 祐揮 議員



問

観光政策に漫画などの連携を

答

出来るものから一つずつ対応する

未来づくり戦略室として、本町が出ている漫画やゲームなどに連携を提案してみてもいい。

中原町長

メリット・デメリットを考えたながら観光の在り方について検討していきたい。

○再質問

『波よ聞いてくれ』や『銀の匙』という漫画では本町が紹介されているが、今後の物販やふるさと納税などで限定パッケージ・ポップ・パネル展示などを考えてみては。

産業振興課長

著作権なども考慮しながら案件をクリアしてできるものは取り入れていきたい。



▲実際に漫画に登場した案内看板

○再質問

もっと若い方に意見を聞き、本町の出ている様々なことにファンテナを張り、積極的に取り入れて和寒を知ってもらう努力をしては。

中原町長

人口減少を止めるためにも漫画やゲームなど色々なことを絡めて本町をPRしたい。

石田 利美 議員



問

ふくしのまちづくりの今後は

答

早期着工に向け準備を進めていく

今後のスケジュールについて常任委員会で説明があり、芳苑の建て替えの実施設計が完了し入札へと進んでいくが、問題点はあるのか。

中原町長

現在、新たな福祉施設の実設計が最終段階に入っており、建設費の精査により鋼管杭からコンクリート杭への変更で再計算に時間を要し、実施設計の完了時期が一か月程度延長するとされた。

その後、建設確認許可が出され次第、建設工事の入札が行われる。施設建設事業は一括発注となり、9月下旬以降に入札が実施される予定である。

早期着工に向け準備を進めている。

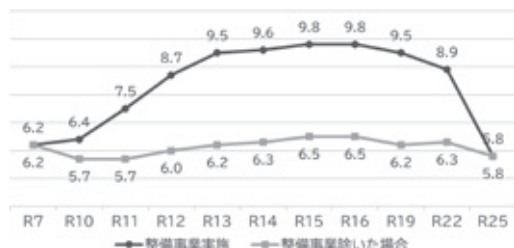
○再質問

本町は今財源があるので建て替えができると思うが、その後、継続できるのか。ふくしのまちづくりだけではないので町民が一番心配している。5年後10年後はどのようになるのか。

中原町長

基金だけ見ると減る状況であり、15年後にきちんと収支を合わせていく形で進めていく。

※実質公債比率のシミュレーション



※実質公債費比率…町の収入のうち、どれくらい借金返済に使っているかの割合。



と  
お  
や  
ま  
優  
太  
議員

**問**

空き家・空き店舗  
活用と地域戦略は

**答**

横断的な体制で戦  
略的に取り組む



む  
ら  
お  
か  
敏  
一  
議員

**問**

JR和寒駅の環境  
美化の強化は

**答**

住民協働での美化  
活動の模索を

近年、空き家・空き店舗の増加は、相続問題や解体費、改修費の高騰などを背景に長期間放置されることで、まちづくり全体への影響が懸念されている。

一方で、本町では、住宅や事業用物件の確保が難しいとの声も聞かれており、住宅政策や商業振興施策など、横断的な対策が必要と考えるが、今後の方向性や方策など見解は。

中原町長

空き家・空き店舗活用は、極めて重要な課題と認識している。現在、移住定住の促進や創業支援などの有効的な政策立案のために、実態調査等で把握に努めている。

○再質問

空き家・空き店舗再生は、町長の公約にも掲げているが、具

体的にどの分野から進めるのか。

中原町長

地域おこし協力隊による地域活性化を目指し、未来づくり戦略室に協力隊3名の追加募集をしている。

その柱として、空き店舗に協力隊の活動拠点、町民交流スペースとして「町民まちカフエ」の開設を検討している。

また、ふるさと納税等の様々な業務を請け負う、地域総合商社の設立を視野に活動していく。



▲町内の空家数149軒  
(令和8年5月末現在)

JR和寒駅が町の玄関口でありながら、ごみの散乱、クササシ、トイレの汚れといった問題が町民から寄せられている。

町費による清掃頻度の増加や害虫発生期の重点清掃、学生による美化活動、「和寒クリーンデー」創設、更には駅のトイレ改修等、JR任せにせず町や住民が関わる仕組みの考えは。

中原町長

JR和寒駅が週2回委託清掃を行っているが、不十分な場面は認識しており徹底管理や清掃頻度の見直し、害虫が寄りにくいLED照明への更新を強く要望していく。

町費での直接的な清掃拡充は他の自治体の事例を調査研究していき、全町的なボランティアでの美化活動時には児童生徒へ参加の呼びかけは可能と考える。

水洗化や改修には多額の費用や法的整理が必要のため、必要性、費用対効果、維持管理体制の調査・検討に着手する。

また、JR北海道は管内の無人駅のトイレを今年の9月30日をもって原則使用停止とする方針を示したが、これまでの活用が継続してできるのか新たな方法も検討していきたい。

中原町長

○再質問

トイレ改修に向けた進捗は。



▲商工会女性部が管理する植木鉢

# 未来のまちづくりへ積極的な政策提言を

## 議員と商工会役員が意見交換



6月24日、商工会役員と意見交換会を行いました。

内容は、こちらからご覧ください。



### 人口減少対策につながる政策の実現を

**Q** 空き家実態調査では、住宅総数1197戸中、183戸（令和5年時点）が空き家となっている。

空き家・空き店舗対策について、移住定住に対する住宅改修補助などとセットで実施しています。

**A** 新町長の公約で、空き家・空き店舗の再生を掲げていますので、政策実現を期待しています。

また、空き家空き店舗対策や移住定住促進策の補助金創設に向け、今後も一般質問等を通じて要望して参ります。

ほかにも、道の駅など観光施設の創設、ふるさと応援大使をイベントに呼ぶ際の予算のあり方、休止している三笠山パークゴルフ場の有効活用、公共施設跡地は早期に活用方法を検討するべき。

ふくしのまちづくりは、世界情勢などの要因で建設費が膨らんでいるが、建築物の構造についてなど、チェックだけでなく、もっと意見の言える議会であって欲しいなど、内容は多岐にわたりました。

頂いたご意見・ご要望は今後検証し町政に反映出来るよう努めて参ります。



▲議場で行われた活発な意見交換の様子

## 新篠津村

# 移住定住後も切れ目なく

## ～選ばれるまちづくりへ～

令和8年7月3日、本町で課題となっている移住定住・ふるさと納税について、新篠津村へ視察に行きました。

移住・定住の促進には、子育て支援と住宅施策を一体的に取り組み、引越越し支援や空き家解体補助など住宅支援を充実させるとともに、定住促進リフォーム事業では、予算を増額したものの早期に使い切り、制度への高い需要がうかがえました。

### リフォーム事業に成果



▲新篠津村の議場にて



▲わかりやすく作成し情報提供している移住定住等のパンフレット

### 地域資源をフル活用

道内有数の米どころ新篠津村では、返礼品の約95%を米が占める一方、玉ねぎや有機干し芋など新たな返礼品の開発にも取り組んでいました。

また、返礼品の管理や発送を専門事業者へ委託し、効率的な運営体制を構築しています。

専門事業者のノウハウを活用しながらも、行政として制度全体を管理する役割の重要性についても学ぶことができました。

### 定住を決意



▲太陽も見られる新篠津村天文台

天文台の運営を地域おこし協力隊が担当しており、望遠鏡を使って太陽を観察したり、分かりやすい説明を受けました。

子どもの頃から天体が大好きで、すでに定住する意思を固めていました。

移住・定住促進、地域おこし協力隊、ふるさと納税は、本町が抱える少子高齢化、人材不足、財源確保など様々な問題を解決させるための重要な事業と捉え、精度を上げて取り組むべきと考えます。

新篠津村…人口2,666人（令和8年4月1日）。基幹産業は農業。  
令和7年度ふるさと納税額 1億5,363万円

パッと伝わる広報誌へチャレンジ！

# 議会広報モニター決まる

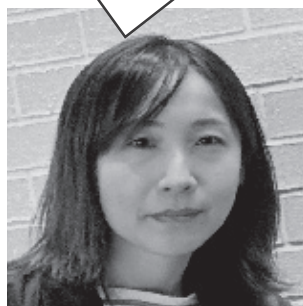
昨年度から開始した議会広報モニターで、令和8年度のモニター5名が決定しました。  
任期は令和8年5月から令和9年3月までで、皆様の意見を参考に、これからも町民の皆様に親しまれる広報誌を目指します。

今後の和寒の未来のために頑張りたいと思います。



さかい たくと 酒井 卓斗 さん（三笠）

わかりやすい議会広報になっているが丁寧にチェックし、責任をもって意見をフィードバックします。



かとう えりか 加藤 絵梨香 さん（三笠）

議会広報モニターになり、改めて広報誌をじっくり読んでいます。勉強するつもりで1年間活動していきたいです。



ひらおか まきこ 平岡 真希子 さん（三笠）

議会では身近な暮らしの事など多くを話し合われているはず。「暮らし人、暮らしそうとする人の役に立つか」と考えながら参加します。



ごうだ としゆき 合田 俊幸 さん（三笠）

議会の活動に関心を持ってもらえるような紙面づくりに尽力します。



すずき けんいちろう 鈴木 健一郎 さん（大成）

その他の質疑については、その後改めて質問をすることもあります。  
また、質問する際に方向性や検討する時期を含めて町より引き出していくとともに、議会だよりでお伝えできるように努めます。

議会だより第121号  
「追跡！あの一般質問ど  
うなった？」



一般質問については追跡調査を行い、議会だよりでお伝えしています。

記事の中で「検討する」という言葉が度々出ていたのですが、どういった方向で検討するかなどを知りたかったです。



アンケート  
回答内容



議会広報モニターの声

議会だより123号  
令和8年5月発行



議会だより第119号が、北海道町村議会議長会が主催する「議会広報コンクール」で入選しました。  
平成24年、令和3年、令和6年にも入選しており、今回で4回目の入選となります。

## 議会だより4回目入選

# Topic 議会

## 【審査員からの講評】

新年度予算が慎重に審議されたことがわかる紙面です。

何のためにお金が使われるのか、その使いみちに対して議会が何をチェックしたのか、それぞれの事業の論点が伝わってきます。一般質問での議員からの論点提起は読者の関心をひき、質問の背景説明は内容の理解を深めます。また、地域のさまざまな人たちから意見や要望を聞く姿勢も高評価です。

一般質問の内容や予算の注目点など、わかりやすい見出しなどを工夫して作成するように心がけるようになり、4回目の入選という評価をいただけたことは大変嬉しく思います。これからも読んでくださる人を増やしていけるよう尽力していきます。

広報委員長 遠山 優太



## 議会白書発行

議会の活性化と町民福祉の向上を目的に、令和7年度の議員の活動をまとめた議会白書を発行しました。

議会白書は令和5年度版から始まり、今回で3回目の発行となります。

町民の皆様は議会の活動について、より知っていただくため今後も発行を続けていきます。

議会白書は図書館に設置のほか、和寒町議会ホームページから閲覧できますのでぜひご覧ください。



こちらから  
ご覧ください



## 今回の表紙

今回の表紙は、毎年三笠山サーキットで開催されている「全日本トライアル選手権」です。

道内開催は和寒町のみで、全国から選手や観客が集まります。トライアルは、岩や崖などをついに地面に足を付けずにバイクで登るかを競う「技」のスポーツで、厳しい崖を駆け上がる瞬間の迫力と感動が味わえます。

三笠山サーキットは他のコースとは違い、コースをぐるりと一周歩いて観戦でき、選手との距離が近いのも魅力です。

モータースポーツが大好きなバイク屋のおじさんが誘致して今年で24回。

来年はぜひ見に来てください！





今回は6月19日にCafe in the Woodで『青年のつどい』に参加された24名の中から「西川紗希さん」と「田村ゆいかさん」にお話を伺いました。



自己紹介をお願い致します。

(西川さん) 千葉から和寒に帰ってきました。地元を盛り上げるため、日々奮闘中です。よろしくお願いします！

(田村さん) 今年の4月中旬に神奈川県から来ました。神奈川では看護師や助産師として働いていましたが、現在は半年間の予定で西川農園さんにお世話になり、農業と畜産をしています。

青年のつどいに参加したきっかけは？

(西川さん) 実家のスタッフからイベント情報を聞き、町民とも交流を深めたいなと思ったからです。(田村さん) お世話になっている西川農園さんの娘さんが参加すると聞き、それなら私も一緒に行ってみようと思ったのがきっかけです。

参加してみたいか？

(西川さん) 新たなコミュニティと繋がることができ、参加してよかったなと感じています。

(田村さん) 初めてバンドネオンの演奏を聴き、その金属的でシャープな響きに魅了されました。とても複雑な仕組みで演奏も難しい楽器のほずですが、それを感じさせない、引き込まれるような演奏で感動しました。和寒に来てまだ日も浅く、繋がりも少なかつたのですが、皆さんと楽しくお話もでき、良い時間を過ごせました。



(左)バンドネオン奏者 早川 純 様  
(右)バイオリン奏者 谷川 虎太郎 様

### 取材を通して

和寒町に住む20代から40代までの方が一堂に集い、普段あまり聴く機会のないプロの演奏を聴きながら世間話や近況報告などができる素敵な場が設けられたことを、参加者としても本町に住む青年の立場としてもうれしく思うとともに、関係者の方に感謝申し上げます。このような若年層の方を主役とする場が定期的に設けられ、活気あふれる町になることを切に願っています。



### 広報委員の一言

稲や蕎麦の花が咲き、かぼちゃのツルがいよいよ伸びる季節となりました。季節ごとに違う顔を見せてくれる和寒の景色に、いつも心を奪われます。

議会だよりの編集に携わり始め、議会の動きをわかりやすく伝える事の難しさと大切さを実感しています。

広報コンクール4回目の入選を励みに、今年度も広報モニターの皆様の声を活かしながら、より読みやすく親しみやすい誌面づくりに努めてまいります。(裕子)

### 議会傍聴のご案内

定例会の予定  
9月17日・18日

みなさまのお越しをお待ちしています

6月定例会の傍聴者  
4名

